

西部センターだより

5号

H26・1・21

2014年の新しい年が明けました。本年もよろしくお願いたします。

年末、NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」の再放送を観ました。最終回は、東日本大震災からおおよそ1年4ヶ月後の2012年7月1日の北三陸市。「袖ヶ浜」では海開きが行われ、大勢の観光客に見守られ、主人公アキたち海女がウニをとり、海へ潜っていきます。被災したローカル線「北三陸鉄道」の一部区間は復旧して運転が再開され、地元アイドル2人組ユニット（アキと親友のユイ）は、お座敷列車で「潮騒のメモリー」を歌います。車窓からは北三陸の美しい景色や地元の人々の明るい笑顔が続いていました。そして、アキの台詞「明日も明後日も来年もある。今はここまでだけど。来年はこっから先にも行けるんだ」とかく物事を悲観的に捉えがちな私に、日常的にありがちな場面を通して、「あなたらしくゆったりと生きていけばいいんだよ。」と語りかけてくれたようで、心がぽかぽかしてきました。みなさんはどうご覧になりましたか？

今年も、みなさんと共に歩む研修センターとして力を尽くしてまいります。お気軽に足をお運びください。(み)



がんばってます社会教育（管内研修会等紹介）

「しまねの社教だより vol.15」の7ページ12～3月の県内社会教育関係の研究大会等を紹介しましたが、それに掲載しきれなかったものも含め、2月以降の西部圏域の情報を紹介します。

●サクラマスプロジェクト研修会

日時：平成26年1月27日(月) 13:30～
会場：六日市基幹集落センター(吉賀町)
お問い合わせ：吉賀町教育委員会事務局
Tel.0856-77-1285

●おおなんドリーム学びのつどい

日時：平成26年2月2日(日) 午後
会場：元気館(邑南町)
お問い合わせ：邑南町教育委員会 生涯学習課
Tel.0855-83-1127

●益田市・鹿足郡公民館振興大会

日時：平成26年2月7日(金) 9:00～16:00
会場：益田市立市民学習センター(益田市)
お問い合わせ：益田市教育委員会 市民学習課
Tel.0856-31-0622

●浜田市公民館活動研修交流会

日時：平成26年2月8日(土) 9:30～15:40
会場：弥栄会館(浜田市)
お問い合わせ：浜田市教育委員会 生涯学習課
Tel.0855-25-9720

●津和野町学びの協働推進事業ネットワーク協議会

日時：平成26年2月10日(月) 13:30～16:45
会場：津和野町民センター(津和野町)
お問い合わせ：津和野町教育委員会事務局
Tel.0856-72-1854

●サクラマスプロジェクト成果報告会

日時：平成26年2月12日(水) 13:30～16:00
会場：六日市基幹集落センター(吉賀町)
お問い合わせ：吉賀町教育委員会事務局
Tel.0856-77-1285

●益田市教育協働化推進事業研修会

日時：平成26年2月13日(木) 14:00～17:00
会場：高津公民館(益田市)
お問い合わせ：益田市教育委員会 市民学習課
Tel.0856-31-0622

●第5回益田市・津和野町・吉賀町共同コーディネーター等研修会

日時：平成26年3月11日(火) 9:00～11:30
会場：益田市立市民学習センター(益田市)
お問い合わせ：益田市教育委員会 市民学習課
Tel.0856-31-0622

研修の様子を紹介します

親学ファシリテーター フォローアップ研修

- 津和野会場：11月 6日(水)
- 浜田会場：11月12日(火)
- 江津会場：1月17日(金)

親学ファシリテーター養成講座修了生を対象に、午前は、「アイスブレイクのスキルアップ」と題して、ねらいに応じた手法を体験し、その後グループで、多くのアイスブレイクを紹介し合いました。

午後は、尾道市から“すまいるぱれっと”（家庭教育応援プロジェクトチーム）のお二人をお迎えし、「『親の力』をまなびあう学習プログラム」の実践を聴き、今後の取組についてグループで話し合いました。

津和野会場



“すまいるぱれっと”のお二人

アイスブレイク
「ぎょうざジャンケン」



浜田会場



グループ発表の様子

アイスブレイク
「いないいないばあ」



江津会場



集合写真
同窓会のような1日でした

アイスブレイク
「言うこと～やること～」



がんばってます社会教育（実践紹介）

当センターの研修受講者のみなさんが、学んだことを生かし、地域で実践されています。その様子を紹介します。また、当センターでは受講者のみなさんの学習相談を受け付けております。

浜田市立周布公民館での実践

昨年度、周布公民館職員のみなさんは、当センター「学習プログラム企画・立案力アップ講座」に参加されました。受講後、住民のみなさんを集め、学習した手法を使って、周布公民館の事業改善のためのワークショップを実施されました。今年度からは、そこで出た意見をもとに事業を企画・立案し、実践しておられます。



そして、今年度も地域住民を巻き込んでワークショップを実施するため、相談にいられました。センター職員の助言やセンターの図書を参考にワークショップを設計されました。

ワーク当日。まず館長さんから、住民のみなさんと一緒に取組んでいる公民館事業を紹介されま

した。次に、アイスブレイク（あんたがたどこさ）でリラックスしました。



そして、グループワークに入りました。
（手法は「ワールドカフェ」）

- ①「周布がどんなまちになったら良い？」
- ②「そのために公民館ができることは何？」



みなさん活発に意見交換されていました。ここで出た意見をもとに、公民館事業がさらに良いものになるように見直されています。

西部センターだより 5号 2014年1月21日発行



発行所 島根県立西部社会教育研修センター 〒697-0016
TEL: (0855) 24-9344 FAX: (0855) 24-9345

浜田市野原町1826-1 (いわみーる3階)
Eメール: seibu_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp